



真野中だより

<校訓> 立志力行 協力親和

真野中学校 5月号 (465号)

令和2年5月29日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

困難な環境の中こそ

校長 佐藤 光

新型コロナウイルスの影響でさまざまな教育活動が制約され、中止、延期といった言葉が目立つ文書類が非常に多くなりました。県総体や北信越、全中に代表される中体連主催の大会は次々に中止に追い込まれ、特に3年生にとっては中学校生活の集大成として研鑽してきた力や技術を発揮できる貴重な機会が失われることになり、やり場のないつらさや悲しみにうちひしがれている人が多いことと思います。

5月14日、政府は新潟県を含む39県の緊急事態宣言を解除しましたが、学校では引き続き密集、密接、密閉の「3密」を回避する手立てをとり、安全に学ぶことができる環境整備に努めていきます。

一方で「新しい生活様式」と題された今後の生活の中での実践例が示されました。一段落した後も続けていく様式なののでしょうか。感染拡大を防止する上では大事なことですが、これまでの「日常」や「自然」からあまりにもかけ離れてしまわないだろうかという危惧があります。例えば、肩をたたき合って喜びや悲しみを分かち合うことが「不自然」と見なされていくような社会にはなってほしくありません。人としての在り方や差別につながるような人間関係の枠組みを大きく変えてしまうことこそ回避すべきです。

岩波新書『感染症と文明—共生への道』(山本太郎)を読みました。中世(14世紀)にヨーロッパで肌に黒い斑点ができる「黒死病」(ペスト)が猛威をふるいました。ユーラシア大陸の大半を占領した史上最大のモンゴル帝国がヨーロッパの一部まで勢力下におくと、中央アジアからヨーロッパにペストが広まり、欧州の人口の3分の1が死亡したとのことです。当時は荘園領主の下で農奴が働く封建社会でしたが、人手不足で農業労働に賃金が支払われ、農奴の立場が相対的に強くなりました。このことが身分制度の実質的解体のきっかけとなります。つまり、近代国家は欧州人3分の1の命を犠牲にして成立したとも言えます。

今回の新型コロナウイルスの感染により、世界では30万人以上の方々が亡くなっています。では、この尊い命に報いるためにどのように新しい世界や社会を構築していったらよいのでしょうか。

2015年、国連では世界の17の「宿題」を盛り込んだ「SDGs」<エスディージーズ(持続可能な開発目標)>を決定しました。「貧困」や「教育」、「仕事」や「消費」など世界が一丸となって2030年までに解決しなければならない17の課題が示されたのです。17番目の課題はこの中では

異色ですが、「パートナーシップ」です。国家間に限らず、市町村や地域でも取り組むべき課題でしょう。課題というよりもふだんの私たちの心掛けや連帯の度合いが問われて



います。16の課題解決すべてに共通する大事な要素であるとも言えます。今は世界全体がとても大変なときで、これらの課題解決に組織的に向き合う気運はなかなか高まらないかも知れません。しかし、困難な環境の中にこそ真の学びがあり、新たな発見や気づきがあるのではないのでしょうか。ワクチン開発に代表されるように、一人一人の知恵やアイデアを一層集結させ、世界を前進させる必要があるのです。

今年度の真野中学校生徒会スローガンは「雲外蒼天」です。将来振り返ったとき、オリンピック・パラリンピックも延期となった2020年のものだと想起できるスローガンとなりました。雲に込められている困難さや気持ちも晴れない混沌とした日々を乗り越えるために生徒会のパートナーシップを強化し、蒼天の下で友と語り、学び、汗する日常を取り戻していきましょう。



5月の教育活動

総合郷土学習スタート

5月19日(火)今年度の第1回目の総合郷土学習の授業が始まりました。文弥人形、鷺流狂言、和太鼓、茶道、生け花、佐渡おけさ、竹細工、工芸、リコーダーの9講座を開設し、地

域の方々に講師にお迎えし、15回の活動となります。佐渡・地域に伝わる伝統芸能や文化に触れると共に、将来の担い手の一歩としての学習になります。初回ですので、生徒の様子にぎこちなさがありますが、回数を重ね秋には総合郷土発表会で学習の成果を発表してくれると思います。昨年からの総合郷土発表会の趣旨を見直し、生徒が学んだ学習成果を地域の皆様に披露して、中学生の元気・パワーをお届けしようと考えています。大勢の地域の皆様のご来校をお願いいたします。



花いっぱい 真野中



5月28日(木)6限に、2年生が緑の少年団としてプランターの花植え作業を行いました。入団式は中止しましたが、玄関前のプランター作りに汗を流してくれました。白やピンク、紫色の日々草やペチュニアが植えられ、玄関先はカラフルに彩られました。今年の夏も、綺麗な花が並んでいることでしょう。2年生には、毎日の水やりなどの手入れもがんばって欲しいと思います。

また玄関脇には、あさがお咲かせ隊の有志を募って朝顔が植えられています。花いっぱいの真野中になりますね。



生徒総会

5月27(水)6限に、今年度前期生徒総会が行われました。生徒会長の佐々木愛佳さんは、生徒会活動に一人一人意欲と関心をもち参加していきましょ

うと挨拶してくれました。今年のスローガンは「雲外蒼天 ～ 晴れわたる空を目指して～」です。



- (1) 何事にも全力で取り組み、頑張ることの楽しさや達成感を味わおう。
 - (2) 礼儀正しく、思いやりの心を持ち、互いの絆を深めよう。
 - (3) 大きな挨拶、返事、歌声で元気をみんなに届けよう。
- を基本方針としました。自分の力を信じて、やるべき事をやっていけば、努力が報われる日がきっと来る。そう信じて今年1年頑張っていきたいという生徒会本部の思いが込められています。

総会では、本部・委員会や部活動の1年間の活動について話し合いました。前に立って説明するリーダーの姿、話を聞く態度はよく、いい雰囲気の中で進行していました。例年になく苦境が続いている状況下ですが、今年も伝統を引き継ぎつつ活気ある生徒会になると確信できました。



コミュニティ・スクール スタート

今年度から佐渡市全小中学校でコミュニティスクールが始まり、地域の方々を委員に学校運営協議会を設置することになりました。5月21日（木）に第1回学校運営協議会が開催された。そこで、今年度の真野中学校の学校運営方針を説明し、承認いただきました。また、学校と地域が協働する意義を確認し、真野中学校の生徒について話し合われました。



【学校運営協議会委員の皆様】

会長	吉田 久人 様	真野地区公民館長
副会長	山本 博明 様	市教委 前教育指導主事
	北見 和子 様	真野行政サービスセンター長
	須藤 信宏 様	社会福祉協議会福祉課長
	松本 展国 様	民生児童委員協議会長
	永井 弘志 様	主任児童委員
	菊池 敬一 様	真野中学校同窓会長
	坂井 一美 様	真野小学校長
	岩月 祐護 様	真野中PTA顧問（前会長）
	赤塚 拓也 様	真野中PTA会長
	佐藤 光	真野中学校長
CSディレクター	伊澤美恵子 様	民生委員

山川さん、ありがとうございました

昨年、東京在住（両津出身）の山川アヤ子さんから、佐渡市の中学校教育の充実に寄付を頂きました。真野中ではポータブルアンプと液晶テレビ2台を頂きました。ポータブルアンプは、体育祭行事やイベント時等に大変重宝しています。また、テレビが増えることで視聴覚教材の活用機会が増えて助かっています。ありがとうございました。



「いじめ見逃しゼロ」に向けて

今年度PTA総会が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止になりました。例年、総会の中で説明している真野中の教育方針や現状等について、この場をお借りします。

新潟県教育委員会では、「いじめをしない、許さない、命を大切にする意識の醸成」を重点事項に掲げ、いじめ見逃しゼロに取り組んでいます。真野中学校でも県・佐渡市の指導の下、取り組んでいます。昨年は、いじめ認知件数が3件ありました。重大事態化することなく対応できましたが、いじめ問題はどこに潜んでいるか見えにくいものでもあります。また、些細な行き違いから生じることもあります。真野中学校では、早期発見・即時対応で、全校生徒が安全・安心して学校生活を送れるよう全教職員で取り組んでいます。学校HPで、「真野中学校いじめ防止基本方針」をアップしております。保護者の皆様には、一度目を通していただきたいと思います。また、お子さんや他の生徒の様子で何か心配なことがありましたら、遠慮なさらず御相談ください。よろしくお願ひします。

「真野中学校いじめ防止基本方針」

「いじめ」とは、児童等に対して、一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの。
（いじめ防止対策推進法の「定義」）

今後の予定

昨年度末の臨時休校による学習進度の遅れの補充や今年度4月下旬からの臨時休校により、授業時数の不足が生じています。今のところ、佐渡市陸上大会や体育大会の中止日を通常の授業日に当てながら対応しているところです。校内行事も規模縮小や中止等で授業に切り替えているものもあります。夏休み前までに、可能な限り授業時数の不足を補いたいと考えております。そこで、6月から通常水曜日は5限授業日ですが、6限とさせていただきます。

また、年度初めにお配りしました年間行事予定表も大幅な変更が生じています。改めて提示したいところですが、新型コロナウイルス感染状況やそれに伴う国や県から指導によるところが大きく、未確定部分が多いのが現状です。決まり次第連絡いたしますが、ご理解をよろしくお願いいたします。

	6月の予定	7月の主な予定(案)
1日(月)		1(水)3学年臨時保護者会
2日(火)		7(火)期末保護者会①
3日(水)		8(水) " ②
4日(木)		9(木) " ③
5日(金)		14(火)総合郷土⑦
6日(土)		15(水)諸校費引落日
7日(日)		21(火)総合郷土⑧
8日(月)	テスト範囲表配付	22(水)1学期終業式
9日(火)	総合郷土③	23(木)海の日
10日(水)	職員会議	24(金)スポーツの日
11日(木)		25(土)夏休み
12日(金)		
13日(土)		
14日(日)		
15日(月)	全校朝会、諸校費引落日	ハーフ・イアウィーク 夏休み中の主な予定(案)
16日(火)	総合郷土④	実施の有無、日程等は未定です ・学習会 ・先輩と語る会(3年) ・緑の少年団交流集会(2年) ・川開き大会 ・体育祭準備活動 ・私の主張大会(真野地区)
17日(水)		
18日(木)		
19日(金)		
20日(土)		
21日(日)		
22日(月)	期末テスト①	
23日(火)	期末テスト②	
24日(水)		
25日(木)	拡大評議委員会	
26日(金)		
27日(土)		
28日(日)		
29日(月)		
30日(火)	総合郷土⑥	
※部活動 18:00終了 18:10完全下校		